

関連イベント

無料

事前申込不要

先着順

会場：東京都美術館 ロビー階第4公募展示室

楽しく学べて歴史体験ができる！

※イベントの内容は都合により変更する場合がございます。



紋切図鑑を作ろう！

定員各回15名

江戸時代に親しまれた「紋切り」遊びは、紙とはさみで様々な形を作り出すことができます。歴史を学びながら実際に体験してみましょう。

※はさみを使用しますので、小学生以下のお子様ご参加される場合は、保護者同伴でのご参加をお願いいたします。

日時

2月24日(土)

①午前11時～ ②午後2時～

甲冑について学ぼう！

定員各回15名

甲冑の仕組みや歴史をご説明します。甲冑のレプリカにさわって素材や重さを体験してみましょう。

日時

2月23日(金)

①午前11時～ ②午後2時～



- ①「江戸の花子遊び 五番組」歌川芳虎/画 安政6年(1859)
- ②「江戸の花子遊び 九番組」歌川芳虎/画 安政6年(1859)
- ③「東都名所高輪二十六夜待遊興之図」歌川広重/画 天保12～13年頃(1841～1842)

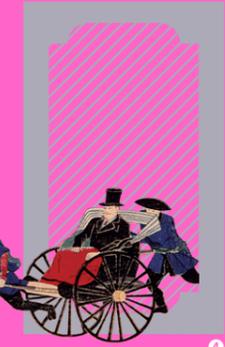
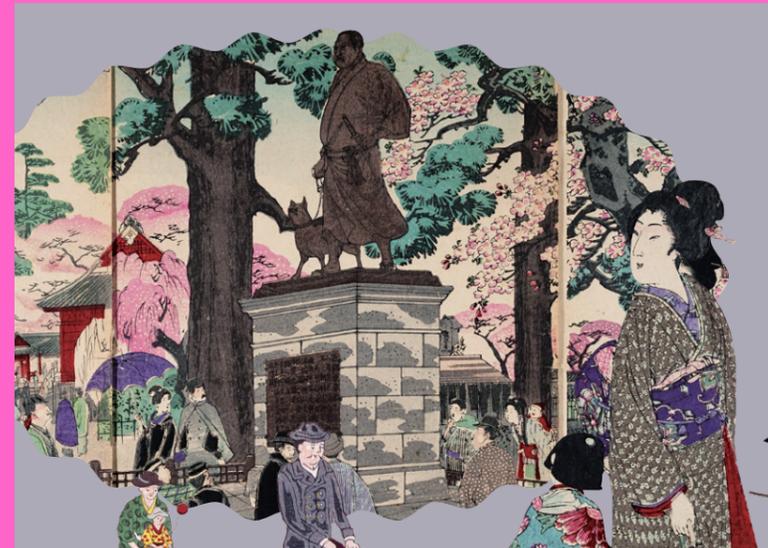
出張！

館外展示

5日間
限定の
歴史体験！

江戸東京博物館

Exhibition in other locations,
“Visiting Exhibition by the Edo-Tokyo Museum”

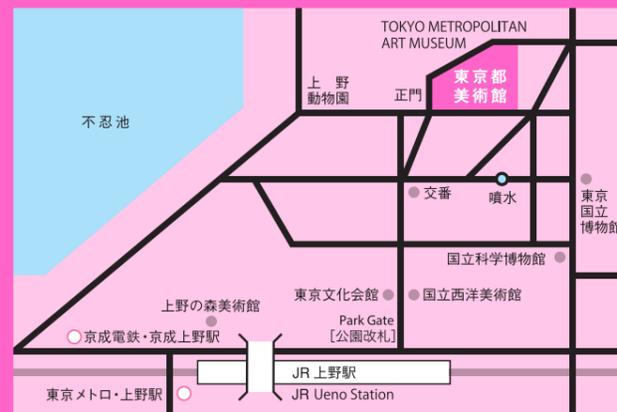


関連講座

えどはくカルチャー

特集展示「上野の山」をめぐるの見どころを紹介！

※応募方法や受講料などの詳細は、東京都江戸東京博物館ホームページやチラシをご覧ください。



JR上野駅「公園改札」より徒歩7分
東京メトロ銀座線・日比谷線 上野駅「7番出口」より徒歩10分
京成電鉄京成上野駅より徒歩10分
※ 駐車場はございませんので、車でのご来場はご注意ください。

特集展示
「上野の山」
をめぐる
同時開催！

観覧無料

【開室時間】9:30～17:30(入室は閉室の30分前まで)
【休館日】なし
【主催】公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館
※ 展覧会の最新情報は、江戸東京博物館ホームページをご覧ください。

開催会場

2024 2/21(水)～25(日)

東京都美術館

ロビー階第4公募展示室、1階第4公募展示室、2階第4公募展示室

- ①「上野山王台西郷隆盛銅像」楊斎延一/画 明治32年(1899)
- ②「自転車伎藝双六」允章/画 明治34年(1901)
- ③「開化旧弊興廃くらべ」歌川芳藤/画 明治15年(1882)
- ④「東京名所之内銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図」歌川広重(三代)/画 明治15年(1882)

- ⑤「東京名所上野山下ステーション開業式気車発車之図」明治21年(1888)
- ⑥「東京上野不忍競馬之図」橋本周延/画 明治17年(1884)
- ⑦「東都名所高輪二十六夜待遊興之図」歌川広重/画 天保12～13年頃(1841～1842)

江戸東京博物館
EDO-TOKYO MUSEUM

<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp>

※展覧会の最新情報は、江戸東京博物館ホームページをご確認ください。
【お問い合わせ】ハローダイヤル 050-5541-8600(全日9:00～20:00)



出張 江戸東京博物館

Exhibition in other locations,
"Visiting Exhibition by the Edo-Tokyo Museum"



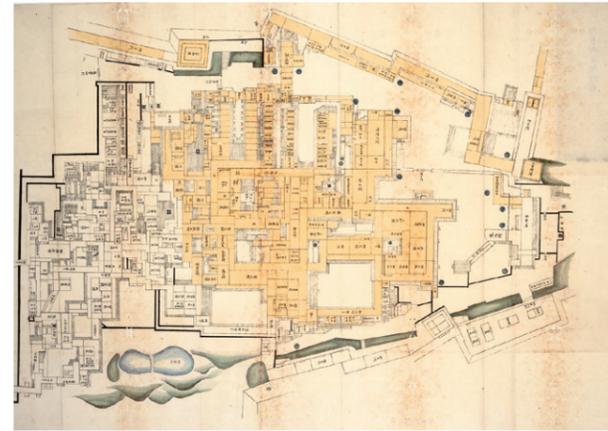
江戸東京博物館は、江戸東京の歴史と文化をふりかえり、未来の都市と生活を考える場として平成5年(1993)3月28日に開館しました。開館から約30年経過した現在、大規模改修工事のため、2025年度中(予定)まで休館中です。そのため、現在ご覧いただけない常設展示室の一部を上野の東京都美術館で展示することとなりました。

本展では、江戸博コレクションや常設展示でおなじみの人力車をはじめとする体験模型を展示します。また特集展示として、開催場所である上野の歴史についても紹介します。多彩な江戸博コレクションをご覧いただき、江戸東京の歴史と文化を体感していただけますと幸いです。

※掲載資料はすべて江戸東京博物館蔵



「東都名所高輪二十六夜待遊興之図」(パネル展示) 歌川広重/画 天保12~13年頃(1841~1842)



「江戸城御表御座敷絵図」 賢篤/写 江戸時代中期以降



人力車(複製)
明治時代



「開化旧弊興廃くらべ」(パネル展示) 歌川芳藤/画 明治15年(1882)

特集展示

「上野の山」をめぐる

江戸時代、上野の山は現代と同様に桜の名所でしたが、寛永寺をはじめとする寺院が数多く立ち並び、現在の風景とは大きく異なりました。

慶応4年(1868)、上野戦争により上野の山は焼け野原になりますが、オランダ人医師・ボードワンの提言により、明治6年(1873)に公園に指定され、上野公園が誕生しました。そして、明治10年に第1回内国勸業博覧会が開催されると、現在まで上野は芸術文化を発信する場として、その役割を担い続けてきました。

そこで、特集展示として上野の歴史やその風景を紹介します。現代の風景と比較しながら、上野の移り変わりをお楽しみください。



「名所江戸百景 上野清水堂不忍ノ池」 歌川広重/画 安政3年(1856)4月



「東京上野公園内国勸業博覧会美術館荘飾之図」 歌川広重(三代)/画 明治10年(1877)

